

平成22年度第1回教育研究評議会議事要旨

日時 平成22年4月16日（金）15時30分～16時25分
場所 本部2階大会議室
出席者 佛淵学長、瀬口理事、中島理事、米倉理事、上野文化教育学部長、富田
経済学部長、濱崎医学部長、林田工学系研究科長、野瀬農学部長、稲岡
附属図書館長、遠藤教養教育運営機構長、只木総合情報基盤センター長、
福本評議員、平地評議員、後藤評議員、古賀評議員、藤田評議員
欠席者 宮崎理事、松島医学部附属病院副病院長
オブザーバー 川上監事 他

- 新任評議員及び監事の紹介並びに事務局幹部職員の異動について
学長から、新任の評議員及び監事の紹介があり、次いで事務局長から事務局幹部
職員の異動について紹介があった。
- 前回議事要旨について
学長から、平成21年度第11回教育研究評議会議事要旨（案）を評議員に送付、
確認したところ、加除・修正等の意見はなかった旨、報告があった。
- 報告事項
 - 1. 役員会指針について
学長から、本学が当面する諸課題を迅速かつ公平公正に解決するために役員会
で作成した執行部全体の共通認識である役員会指針について報告があった。
評議員から、役員会指針2及び3に対して意見が出され、学長から、役員会指
針2については、評価の実施主体は、評価項目・内容等に応じて適正な組織が担
当すること、また本指針は、従来からの個人評価の在り方に影響を与えないこと、
役員会指針3については、国立大学法人からの監事の独立性に配慮して作成した
こと、また監事の会議等へ参加は、監事本来の業務を充実させることで本学のガ
バナンスの充実を目指すものであり、教育・研究内容に関する教授会の役割に抵
触するものではないことが確認された。
学長から、役員会指針の運用に当たり問題等が生じた場合は、個別に対応して
いく旨、併せて発言があった。
 - 2. 大学機関別認証評価評価結果について
米倉理事から、昨年度受審した大学評価・学位授与機構による大学機関別認証
評価において大学評価基準を満たしているとの評価結果を受けた旨、報告があり、
今後は改善を要する点として指摘を受けた研究科の入学定員超過率の是正及び学
生用図書の一層の充実に向けていく旨、発言があった。

3. 平成22年度入学者数について

瀬口理事から、平成22年度の学部、編入学及び研究科の入学者数等について報告があった。

また、米倉理事から、大学機関別認証評価の評価結果で受けた指摘事項等を踏まえ、各学部・研究科において入学定員充足率の適正化に向けた取組を一層進めてほしい旨、発言があった。

4. その他

学長から、教員の懲戒処分に関して報告があり、加えて各教職員が自覚を持ってハラスメントの再発防止の徹底を図るよう要請があった。

また、学長から、同和・人権問題委員会において本件の総括を行い、ハラスメントの再発防止策を検討願いたい旨、併せて発言があった。